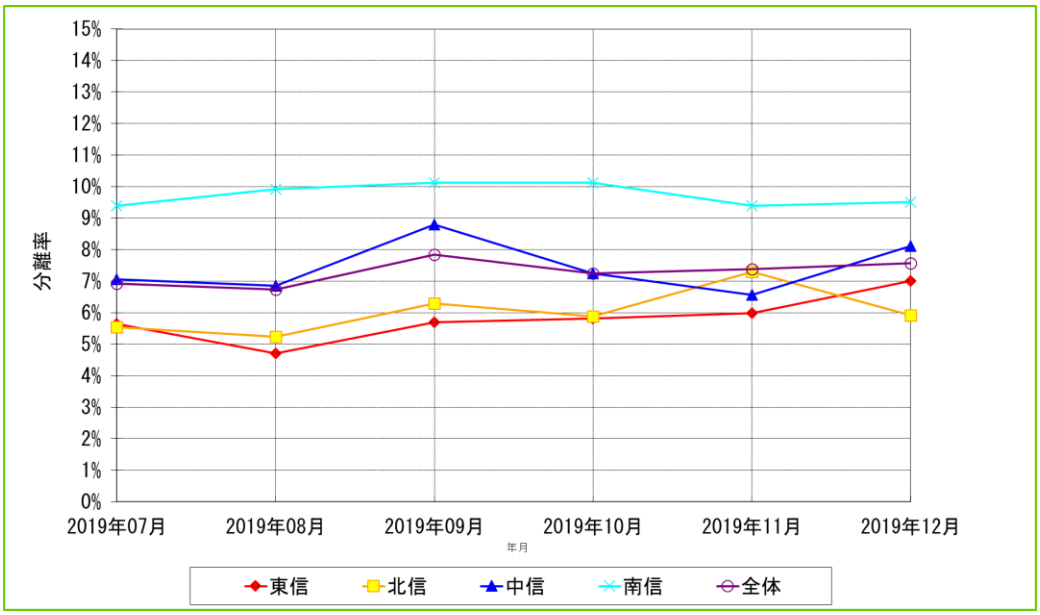
長野県各地区の耐性菌分離率

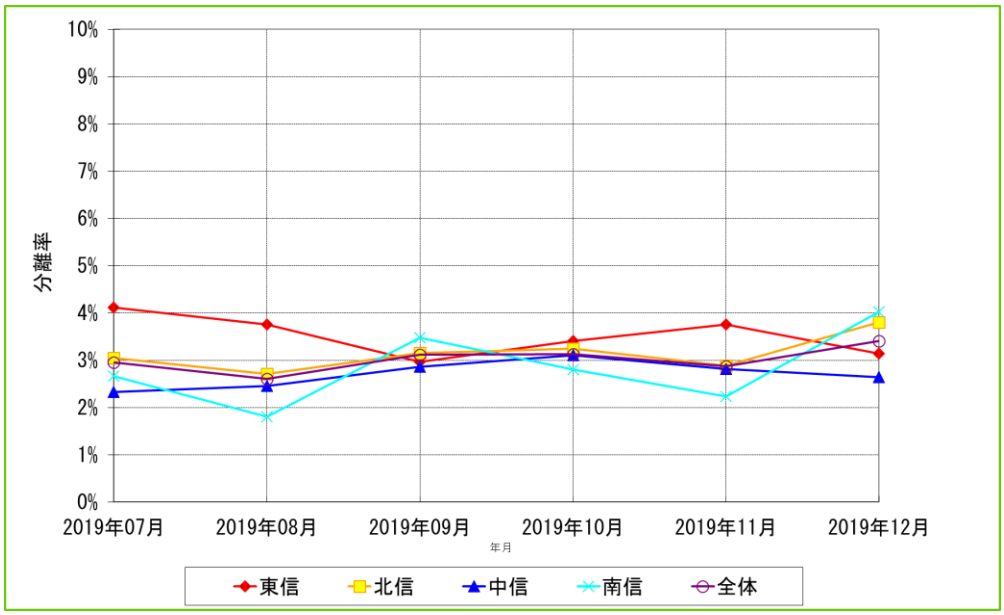
- 対象期間　：2019年7月～2019年12月の6ヶ月間
- データ集計日　：2020年1月24日
- 集計対象施設数　：61施設

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）



	2019年07月			2019年08月			2019年09月			2019年10月			2019年11月			2019年12月		
	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率
東信　計	1044	59	5.65%	957	45	4.70%	842	48	5.70%	996	58	5.82%	986	59	5.98%	1115	78	7.00%
北信　計	1606	89	5.54%	1622	85	5.24%	1557	98	6.29%	1632	96	5.88%	1562	114	7.30%	1657	98	5.91%
中信　計	1503	106	7.05%	1342	92	6.86%	1365	120	8.79%	1449	105	7.25%	1386	91	6.57%	1478	120	8.12%
南信　計	1353	127	9.39%	1330	132	9.92%	1264	128	10.13%	1285	130	10.12%	1299	122	9.39%	1294	123	9.51%
全体　計	5506	381	6.92%	5251	354	6.74%	5028	394	7.84%	5362	389	7.25%	5233	386	7.38%	5544	419	7.56%

第3世代セファロスポリン耐性大腸菌



	2019年07月			2019年08月			2019年09月			2019年10月			2019年11月			2019年12月		
	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率
東信　計	1044	43	4.12%	957	36	3.76%	842	25	2.97%	996	34	3.41%	986	37	3.75%	1115	35	3.14%
北信　計	1606	49	3.05%	1622	44	2.71%	1557	49	3.15%	1632	53	3.25%	1562	45	2.88%	1657	63	3.80%
中信　計	1503	35	2.33%	1342	33	2.46%	1365	39	2.86%	1449	45	3.11%	1386	39	2.81%	1478	39	2.64%
南信　計	1353	36	2.66%	1330	24	1.80%	1264	44	3.48%	1285	36	2.80%	1299	29	2.23%	1294	52	4.02%
全体　計	5506	163	2.96%	5251	137	2.61%	5028	157	3.12%	5362	168	3.13%	5233	150	2.87%	5544	189	3.41%

長野県各地区の耐性菌分離率

- 対象期間　：2019年7月～2019年12月の6ヶ月間
- データ集計日　：2020年1月24日
- 集計対象施設数　：61施設

多剤耐性緑膿菌（MDRP）

	2019年07月			2019年08月			2019年09月			2019年10月			2019年11月			2019年12月		
	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率
東信計	1044	1	0.10%	957	0	0.00%	842	1	0.12%	996	1	0.10%	986	1	0.10%	1115	1	0.09%
北信計	1606	0	0.00%	1622	0	0.00%	1557	1	0.06%	1632	1	0.06%	1562	0	0.00%	1657	0	0.00%
中信計	1503	0	0.00%	1342	0	0.00%	1365	0	0.00%	1449	0	0.00%	1386	0	0.00%	1478	0	0.00%
南信計	1353	1	0.07%	1330	0	0.00%	1264	0	0.00%	1285	0	0.00%	1299	0	0.00%	1294	0	0.00%
全体計	5506	2	0.04%	5251	0	0.00%	5028	2	0.04%	5362	2	0.04%	5233	1	0.02%	5544	1	0.02%

抽出条件・統計処理

・対象期間の入院患者を対象とする。

・重複処理は患者IDが同じ場合1件とカウントする。

・耐性菌の分離率＝[(菌分離患者数)÷(検体提出患者数)]×100(%)

・過去月分の分離データは集計日以降に送信されたデータも含む。

（過去のレポートデータと異なることがありますが、ご了承ください。）

信州インフェクションコントロールサーベイランスシステム（SICSS）　耐性菌判定基準

菌名	概要	微量液体希釈法	ディスク拡散法
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）	MPIPCが“R”の*Staphylococcus aureus*（またはCFXがディスク拡散法で“R”）、又は　選択培地でMRSAと確認された菌	MPIPC≧4μg/mL	MPIPC≦10mm CFX≦21mm
多剤耐性緑膿菌（MDRP）	下記条件をすべて満たす*Pseudomonas aeruginosa* ・カルバペネム系が″R″ ・アミカシンが″I″か″R″ ・フルオロキノロン系が″R″（LVFX、CPFXのいずれか）	IPM、 MEPM≧8μg/mL AMK≧32μg/mL LVFX≧8μg/mL CPFX≧4μg/mL	IPM、MEPM≦15mm AMK≦16mm LVFX≦13mm CPFX≦15mm
第3世代セファロスポリン耐性大腸菌	CTX、CTRX、CFPMのいずれかが″I″か″R″、又はCAZが″R″の*Escherichia coli*	CTX≧2μg/mL CTRX≧2μg/mL CFPM≧16μg/mL CAZ≧16μg/mL	CTX≦25mm CTRX≦22mm CFPM≦17mm CAZ≦17mm